

# Barchetta SC

## 800/1000/2000/3000

### 取扱説明書

このたびは、バルケッタSCをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

SCとはSOLAR CELLの略で、デジタルカウンター内部に太陽電池を採用することにより、電池交換を不要とした次世代のリールです。

バルケッタSCの機能を十分に引き出し、未永くご愛用いただくためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切に保存してくださるようお願い申し上げます。

---

■特長	2	■船ベリアラーム	16
■デジタルカウンターの各部の名称	3	■2通りの棚の取り方・上からモードと底からモード	17
■各部の名称	4	■上からモードの実釣編	18
■学習方法	5	■底からモードの実釣編	19
■学習方法 1: P Eライン [学習モード]	6	■お取り扱い上の注意	20
■学習方法 2: ナイロン糸 (メーターのマーカのない糸) [学習モード]	8	■製品のお問い合わせ・アフターサービス / 安全上のご注意	23
■学習方法 3: 下巻きを行う場合 [下巻モード]	10	■仕様	24
■0 (ゼロ) セットの設定	14	■故障かな?と思われたときは	25
■高切れ補正方法	15	■シマノ全国サービスネット	28

## 1 3Vを発電する太陽電池。



3Vを発電する太陽電池SC3と、発電した電気を蓄電する二次電池が収蔵されているので夜釣りでも安心してご使用いただけます。

- ※バックライトは付いておりませんので、暗闇の中では液晶が見えません。
- ※電源OFF時(☼マーク点灯なし)でも、太陽光の下で充電可能です。
- ※二次電池の残量電圧(電池残量状態)により、充電モードに入る条件が変わります。

## 2 錆/塩噛みに強いボールベアリング シールドタイプ S A-RB 採用。



従来のA-RBの側面に防錆素材でシーリングし、塩水の浸入を減少。A-RB処理によるベアリングの防錆性はもちろん、ベアリング内部に浸入した塩分の結晶化による“塩噛み”をも減少させ、ソルトウォーターでの使用をさらに快適なものにしています。

## 3 SLS II (シマノ・ラインプログラム・システム 2) を搭載。すばやく、正確にタナを狙えます。

シマノ独自のラインプログラムシステムを採用することで、より正確なタナ取りを実現することができました。


## 4 「上からモード」「底からモード」切り替えで棚の水深が一目でわかるカウンター。

船釣りの棚の取り方は釣場、釣り方、対象魚などにより、上(水面)からの水深で棚を取る方法と、いったんシカケを底に着け、底から何mか巻き上げて棚を取る方法の2種類があります。上から釣る時は水面からの棚の水深、底から釣る時は底からの水深といったように、場合に応じて重要な水深を一目で表示します。

## 5 下巻き自在の スプール下巻き目安ライン&下巻きゲージ。

スプール下巻き目安ラインと下巻きゲージでピッタリに巻き上げられます。

## 6 バルケッタ SC だけの簡単操作。

- 正確な水深を表示させるための0セットシステム。
- アラームで竿を上げればシカケが手元にくる船ベリアラーム。  
※低電圧(バッテリーマークが点滅 ) の状態でご使用を続けられますとアラーム音が鳴らなくなる場合があります。穂先の巻き込み等にご注意ください。
- 高切れをしても安心なワンタッチ高切れプログラム補正システム。
- 精密な棚取りができる0.1m単位のデジタル表示。  
(100m以上は1m単位)
- ドラグは、スムーズで強力な縮付力を実現するカーボンワッシャ採用。
- レベルwindで指をはさむのを防止するセーフティレベルwindカバー。
- ハンドル長は79mmと60mmの切り替えが可能。  
(79mm…パワー巻き上げ用・60mm…高速巻き上げ用)

# デジタルカウンターの各部の名称




## ◎各種表示

学(学習)・下(下巻) :

各モード時に点灯します。

底 : 底からモード時に点灯します。  
点灯のない時は上からモードです。

二次電池の電圧を下図のようにお知らせします。

-  : 十分な電圧(点灯)
-  : やや不足した電圧(点灯)
-  : 不足した電圧(点滅)

太陽電池で充電されている場合、満充電時以外は目盛が順に点灯する表示(下図)を繰り返します。



※不足した電圧ではアラームが鳴りません。シカケを穂先に巻き込まない様ご注意ください。

※二次電池はお客様ご自身では交換できません。アフターサービスでの交換となります。

※二次電池が無くなりましても、太陽光のあたる日中ですと太陽電池のみの発電で液晶は表示できます。(アラームは鳴りません。)

## ◎現在の水深

「上からモード」の時は水面からの水深、「底からモード」の時は底からの水深を表示します。(100m以上は1m単位)

## ◎メモカウンター

メモリーした水深を表示します。

太陽電池駆動時に点灯します。消えている時は蓄電されたバッテリーの電源を使用して駆動しています。

※電源をOFFされている場合でも、太陽光等がありますと発電し、充電されます。

※二次電池の残量電圧(電池残量状態)により、充電モードに入る条件が変わります。

※オートOFF機能が入っています。電源ONの状態でも一時間程度放置されますと、オートOFF機能が働き、液晶はOFFとなります。

## ■ON/OFF / TOP/BTM(上/底)ボタン

→ 17ページ参照



ワンタッチ

電源をONにします。  
その後は  
押すごとに底からモード  
・上からモードが  
切り替わります。



3秒以上

電源をOFFにします。

## ■MEMO/0-SET(メモ/0セット)ボタン

→ 14・15・16・17・18・19ページ参照



ワンタッチ

「上からモード」の時  
現在の水深をメモリー  
します。  
「底からモード」の時  
には同時に現在の水深が  
0.0 になり底からの  
カウントになります。



3秒以上

0 セットします。  
シカケを水面に合わせて  
0 セットしてください。

●図は説明のために液晶を全部点灯させています。

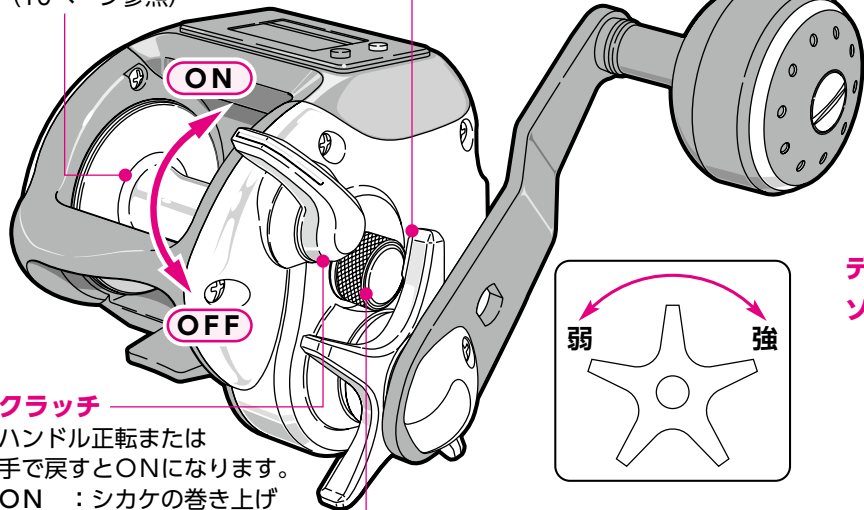
# ■各部の名称

## スタードラグ

魚が強く引いた時ハリス切れをおこさないように糸を送り出す力を調整します。(右図)

## 下巻き目安ライン

下巻きをする目安のラインです。  
(10ページ参照)



## クラッチ

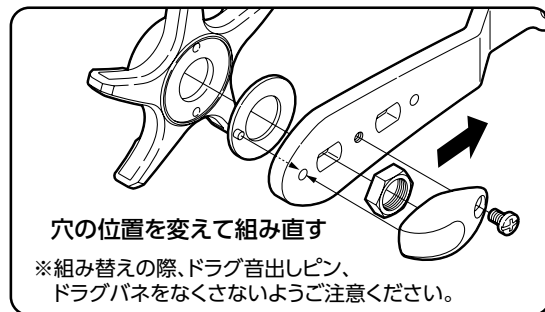
ハンドル正転または手で戻すとONになります。  
ON : シカケの巻き上げ  
OFF : スプールをフリーにしてシカケをおろします。

## メカニカルブレーキノブ

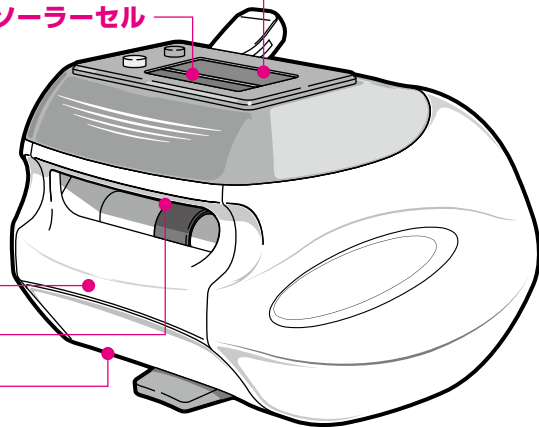
スピールの回転にブレーキをかけてバックラッシュを防止します。

## ハンドル

下図のように組み直すことで長さ79mmと60mmの切り替えが可能です。



## デジタルカウンター ソーラーセル



## セーフティレベルwindカバー

## レベルwind

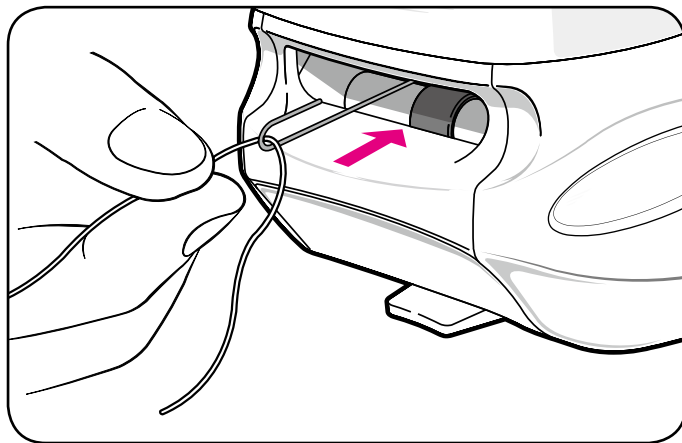
## ラインホルダー

## ■学習方法（使用するラインの実測値をリールに記憶させます。）

最初に糸を巻く時や糸を巻きかえる時は、下記の操作を必ず行なってください。

このリールは、スプール回転と糸巻量の関係をマイコンに記憶させるしくみになっています。操作は、必ず以下の順番に従って行なってください。

### 糸をセットします。

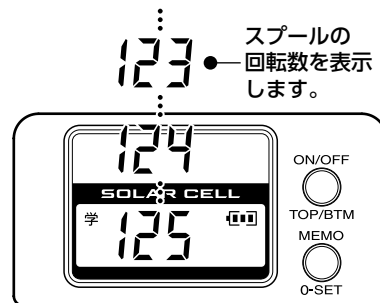
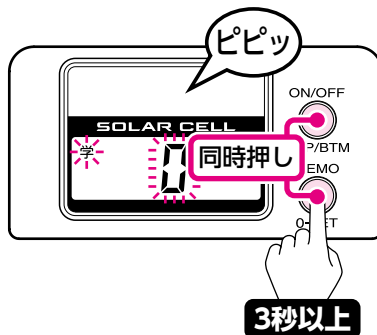
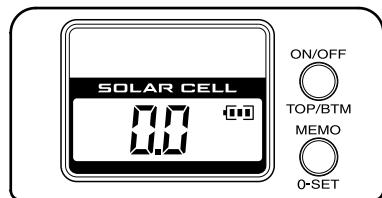


- 1** 付属の糸通しピンで、図のように糸をレベルワインドに通します。
- 2** 糸をスピールのピンに結んでください。
- 3** 1～2回ハンドルを正転させスプールに糸がすべらずに巻けることを確認してください。

# ■学習方法（使用するラインの実測値をリールに記憶させます。）

## その1 PEライン（新素材糸）を巻かれる場合（学習モードを使用します。）

ナイロン糸（メーターのマーカのない糸）を巻かれる場合は8～9ページをごらんください。  
下巻を行っての学習も可能です。（下巻モード・10ページ参照）



- 1 電源 ON を確認してください。  
液晶表示が点灯していると、電源 ON の状態です。点灯していない場合は、ON/OFF ボタンを 3 秒未満押しして電源を ON にしてください。

### 電源をOFFする方法

約 1 時間リールを動かさなければ、自動的に OFF になります。ご自分で OFF にされる場合は、ON/OFF ボタンを 3 秒以上押し続けてください。

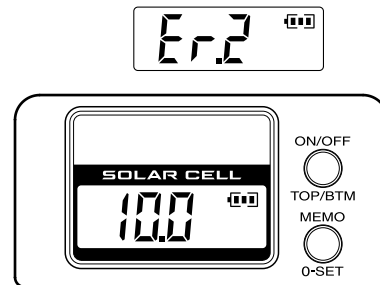
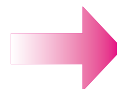
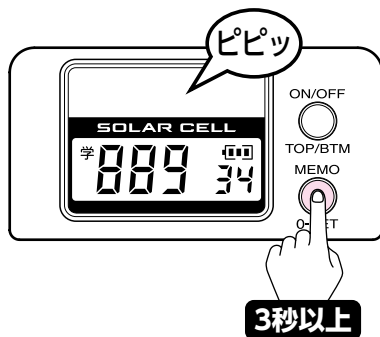
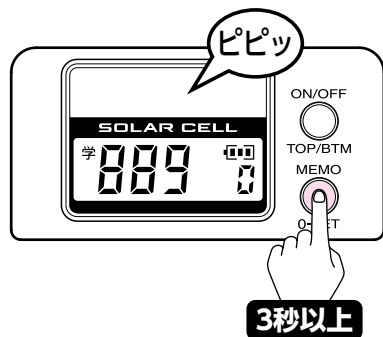
- 2 2つのボタンを両方向同時に3秒以上押しすると「学」（学習）が点滅して学習モードになります。  
※この状態でON/OFF ボタンを押しますと、押しごとに次の下巻モード（「下」が点滅）→標準画面へと変化します。  
誤って押ししてしまった際は標準画面まで戻ってやり直してください。

- 3 糸を巻いてください。  
糸を巻きはじめると「学」（学習）が点灯に変わり、回転数が表示されます。実際に釣りをするときと同じくらいのテンションで糸を巻いてください。（約800gのテンションを目安にしてください。）

ご注意：3号以下の細いPEラインを使われますと、巻き過ぎたり、バックフラッシュの際に、スプールとフレームのすき間で糸がミする恐れがありますのでご注意ください。

※カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合と同じ数字を示すわけではありません。

※糸巻学習が不正確な場合、「Er.2」が表示されます。再度学習をおこなってください。



**4** 糸を完全に巻き終えたら、MEMO/0-SETボタンを3秒以上押してください。表示は図のように点灯します。糸を正確に10m分引き出します。(糸の10mごとの色の变化、もしくは1mごとのマーカ-の数で確認します。)糸を出しすぎた場合は10mまで巻き取ってください。

**5** 回転数が画面右に表示されます。学習を終了するため、MEMO/0-SETボタンを3秒以上押してください。※各入力途中でON/OFFボタンを誤って押してしまった場合、途中のデータはキャンセルとなり、標準画面に戻ります。この場合、糸を出して**2**からもう一度やり直してください。

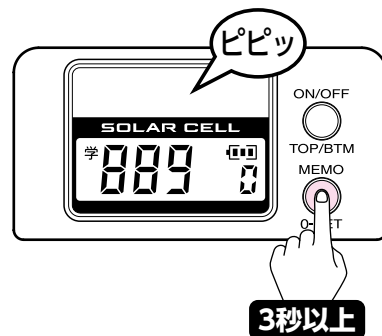
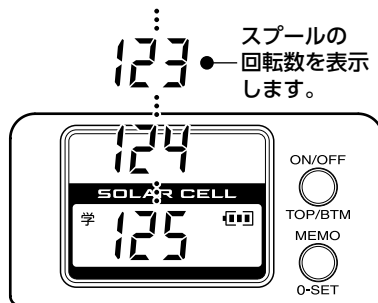
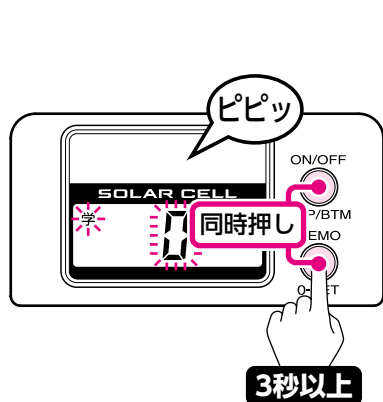
**6** 表示は標準画面に戻り、学習は完了です。(カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。)※誤差とは学習後最初の1投目の誤差です。※糸巻学習操作が不正確な場合、「Er.2」(上図)が表示されます。お手数ですが、再度学習をおこなってください。

**7** 引き出した10m分の糸を巻き取ってください。

# ■学習方法 (使用するラインの実測値をリールに記憶させます。)

## その2 ナイロン糸 (メーターのマーカのない糸) を巻かれる場合 (学習モードを使用します。)

※カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合と同じ数字を示すわけではありません。



- 1** 学習に入る前にあらかじめ巻く糸と同号数の10m分の糸をご用意ください。  
電源ONを確認してください。  
2つのボタンを両方同時に3秒以上押すと「学」(学習)が点滅して学習モードになります。

※この状態でON/OFFボタンを押しますと、押すごとに次の下巻モード(「下」が点滅)→標準画面へと変化します。誤って押してしまった際は標準画面まで戻ってやり直してください。

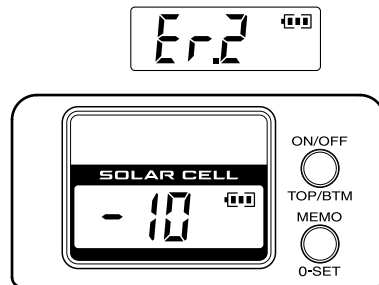
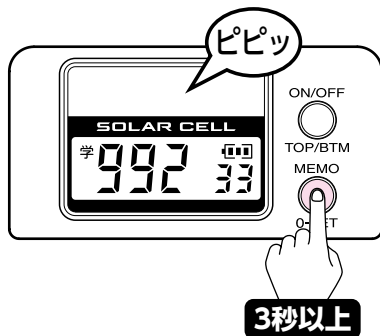
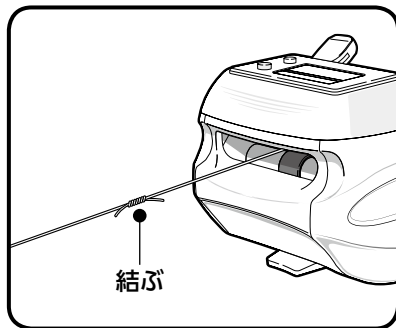
- 2** 糸を巻いてください。  
糸を巻きはじめると「学」(学習)が点灯に変わり、回転数が表示されます。実際に釣りをするときと同じくらいのテンションで糸を巻いてください。(約800gのテンションを目安にしてください。)

- 3** 糸を完全に巻き終わったら、MEMO/O-SETボタンを3秒以上押してください。  
表示は図のように点灯します。



※カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合と同じ数字を示すわけではありません。

※糸巻学習が不正確な場合、「Er.2」が表示されます。再度学習をおこなってください。



**4** 巻き取った糸の先に長さ10mの別の糸を結びつけて、結びつけた糸を手巻きで巻き取ります。

**5** 回転数が画面右に表示されます。学習を終了するため、MEMO/O-SETボタンを3秒以上押してください。

※各入力途中でON/OFFボタンを誤って押してしまった場合、途中のデータはキャンセルとなり、標準画面に戻ります。この場合、糸を出して**1**からもう一度やり直してください。

※糸巻学習操作が不正確な場合、「Er.2」(右上図)が表示されます。お手数ですが、再度学習をおこなってください。

**6** 表示は標準画面に戻り、学習は完了です。(カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。)

※誤差とは学習後最初の1投目の誤差です。

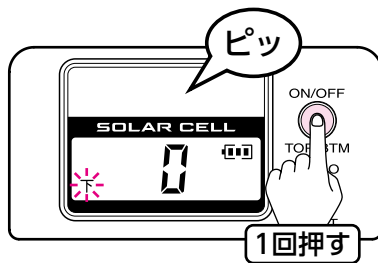
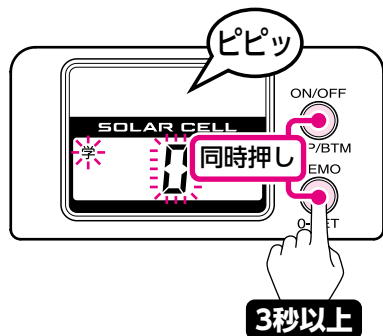
**7** 結びつけた糸を引き出して、取りはずしてください。

ご注意：ナイロンラインは、巻き上げ繰り返しのテンション変化にてPEラインより誤差が大きく、3%以上あります。使用される際は、穂先の巻き込み等に注意してください。

# ■学習方法（下巻きを行っての学習が行えます。）

## その3 下巻きを行って学習する場合（下巻モードを使用します。）

スプール下巻き目安ライン、または下巻きゲージの使用によりそれぞれ下表の号数を巻くことができます。



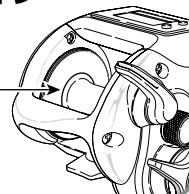
**1** 2つのボタンを両方同時に3秒以上押して学習モードに入り、続けてON/OFFボタンを1回押してください。「下」(下巻)が点滅、図のように表示され、下巻モードになります。  
 ※ON/OFFボタンを必要回数以上に押しますと、標準画面に戻ります。誤って押してしまった際は標準画面から上記の操作をやり直してください。

**2** 右図の要領で下巻き用の糸を巻いてください。  
 ※下巻きを行って下表のPEラインを巻くことができます。

品番	800	1000	2000	3000
下巻き目安ライン (PE・号-m)	3-200	4-200	5-200	5-200 6-200
下巻きゲージ (PE・号-m)	3-100 3-150	3-100 3-150 3-200	3-200	4-400 4-300
	4-100 4-150	4-150	4-150 4-200	4-150 4-200
	5-100	5-100	5-150	5-300

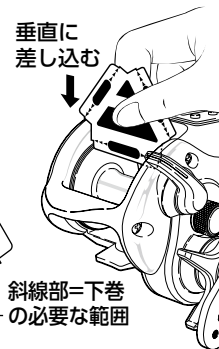
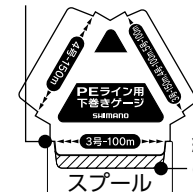
### ●下巻き目安ライン使用の場合

スプールの下巻き目安ラインまで下巻します。



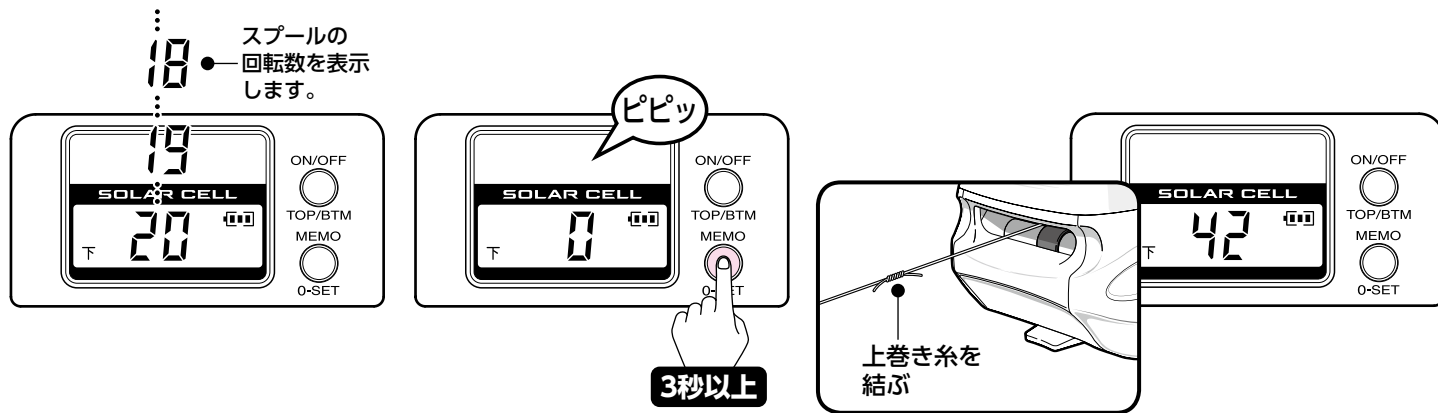
### ●下巻きゲージ使用の場合

号数マークをスプール外周に合わせる  
 垂直に差し込む



上図のように付属のゲージをスプールに垂直に差し込み、号数マークをスプールの外周に合わせます。スプールとゲージの間にできたすき間(図の斜線部)が下巻をする範囲です。ゲージに当たるまで下巻をしてください。

※カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合と同じ数字を示すわけではありません。

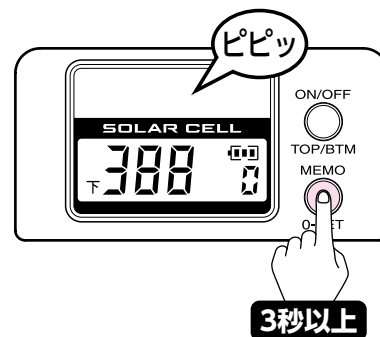
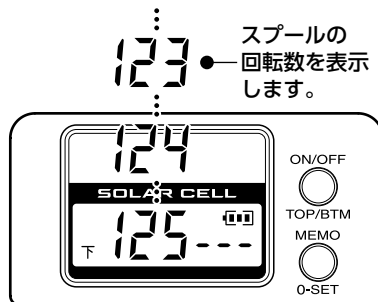
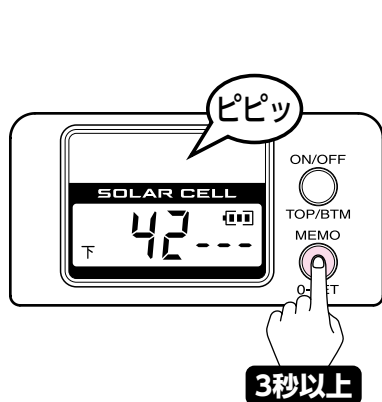


**3** 糸を巻きはじめると「下」（下巻）が点灯に変わり、回転数が表示されます。実際に釣りをするときと同じくらいのテンションで糸を巻いてください。（約800gのテンションを目安にしてください。）

**4** 下巻き糸を巻き終わったら、MEMO/O-SETボタンを3秒以上押ししてください。表示は図のように点灯します。巻き取った糸の先に上巻き用の糸を結びつけます。

**5** 上巻き糸の初めの10m分を巻き取ります。回転数が表示されます。

※カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合と同じ数字を示すわけではありません。

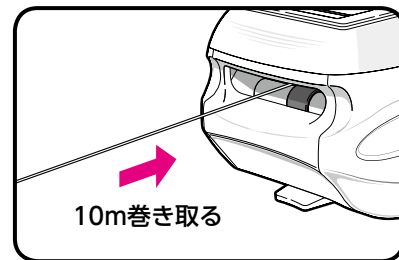
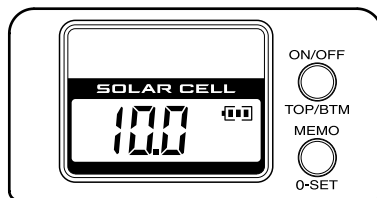
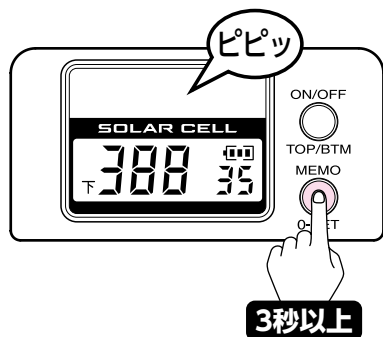


- 6** MEMO/0-SET ボタンを3秒以上  
押してください。  
表示は図のように点灯します。

- 7** 上巻き糸を学習するため、  
残りの糸を巻いてください。  
回転数が表示されます。  
実際に釣りをするときと同じくらいのテ  
ンションで糸を巻いてください。  
(約800gのテンションを目安にしてくだ  
さい。)

- 8** 糸を完全に巻き終わったら、  
MEMO/0-SET ボタンを3秒以上  
押してください。  
表示は図のように点灯します。  
糸を正確に10m分引き出します。  
(糸の10mごとの色の変化、もしくは  
1mごとのマーカーの数で確認します。)  
糸を出しすぎた場合は10mまで巻き取っ  
てください。

※カウンター内の数値は例として表示しています。実際に巻かれる場合に同じ数字を示すわけではありません。

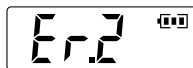


- 9** 回転数が画面右に表示されます。  
学習を終了するため、MEMO/0-SET ボタンを3秒以上押してください。

※各入力途中でON/OFF ボタンを誤って押してしまった場合、途中のデータはキャンセルとなり、標準画面に戻ります。この場合、糸を出して **1** からもう一度やり直してください。

- 10** 表示は標準画面に戻り、学習は完了です。  
(カウンターの数値と実際の糸の出た長さとは最大で±3%の誤差が生じる場合があります。)

※誤差とは学習後最初の1投目の誤差です。  
※糸巻学習操作が不正確な場合、「Er.2」(下図)が表示されます。お手数ですが、再度学習をおこなってください。



- 11** 引き出した10m分の糸を巻き取ってください。

# ■ 0 (ゼロ) セットの設定 (釣りを始める前に必ず行なってください。)

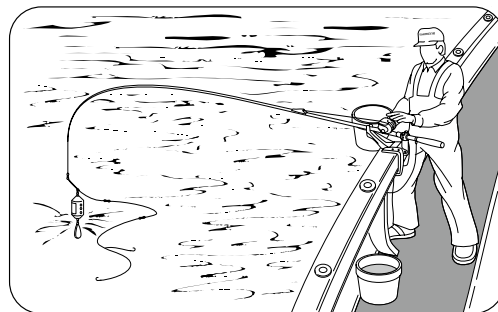
## 正確な棚取りを実現するために。

釣果アップには、正確な棚取りが不可欠です。

そこで「0セット」を設定します。

「0セット」とは、シカケが水面にある時を0mとして設定することです。「0セット」によって、シカケの位置が水深を示すようになり、正確な棚取りを可能にします。

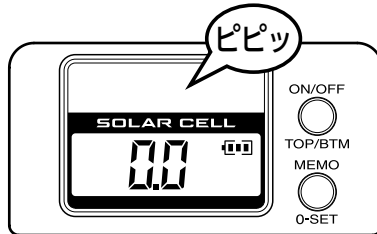
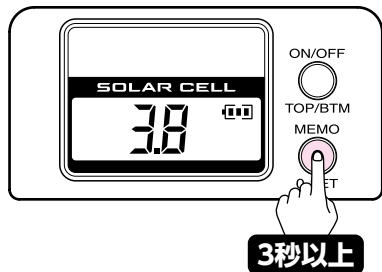
※水深表示が10.1m以上で0セットをすると、高切れ補正となります。



シカケが水面にある時を0mとして設定します。

- 1** シカケを水面に合わせ、0-SET ボタンを3秒以上押してください。  
(図は上からモードになっています。)

- 2** 「ピピッ」のアラーム音が鳴り、  
下図のように表示が変わります。  
(現在の水深が6.1m以上の時はいったんメモとして受け付けますが、そのままボタンを3秒以上押し続ければ、再度0セットとして下図のように受け付け直されます。) これで0セットは完了です。



## ご注意!

糸を巻き込み過ぎた状態での0セットは、水深表示が不正確になる原因となりますのでおやめください。

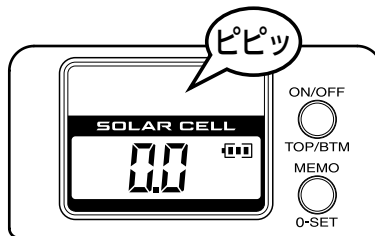
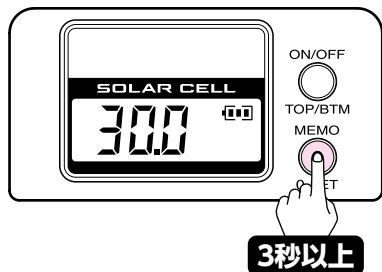
# ■高切れ補正方法

## 高切れした場合も、簡単操作で補正が可能です。

ラインブレイクした場合、スプールに残っているライン残量とカウンター表示にズレが生じます。そのような場合は、下記の手順で、カウンター表示の補正ができます。また、高切れ補正は、カウンター水深表示が10.1m以上で0セットすることで、行えます。

- 1** シカケを水面に合わせ、0-SET ボタンを3秒以上押してください。  
(図は上からモードになっています。)

- 2** 「ピピッ」のアラーム音が鳴り、下図のように表示が変わります。  
(現在の水深が6.1m以上の時はいったんメモとして受け付けますが、そのままボタンを3秒以上押し続ければ、再度0セットとして下図のように受け付け直されます。) これで高切れ補正は完了です。



### ご注意!

糸を巻き込み過ぎた状態での0セットは、水深表示が不正確になる原因となりますのでおやめください。


# ■船ベリアラーム

## 船ベリ停止位置が自動的にセットされ、アラームでお知らせします。

※電源を入れ初回の投入時のみ6mで船ベリアラームが設定されています。2回目以降はデジタルカウンターが自動的に判断して、前回のシカケ投入の位置に自動設定します。(この機能は1m～6mの範囲で作動します。)

- 1** 記憶した船ベリ停止位置よりも4m手前から2mおきに「ピッ」のアラームが鳴ります。
- 2** 3回目の「ピピッ」のアラームで巻き上げを停止して、竿を立てるとシカケが手元に戻ります。



ご注意：低電圧（バッテリーマークが点滅 ）の状態でご使用を続けられますと、回路保護の為アラームが鳴らなくなります。穂先の巻き込みを防止する為にも、釣行前にご確認ください。

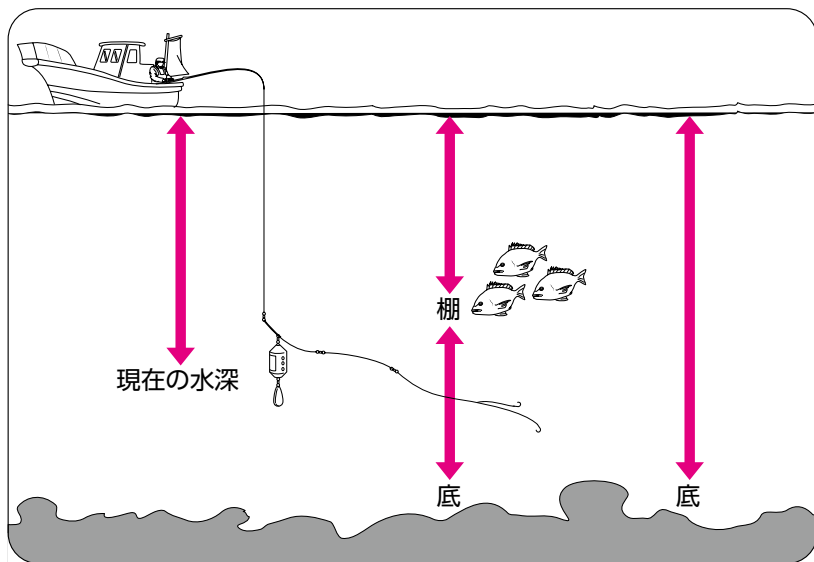


## ■ 2通りの棚の取り方・上からモードと底からモード

### 棚取りに便利な「上からモード」と「底からモード」。

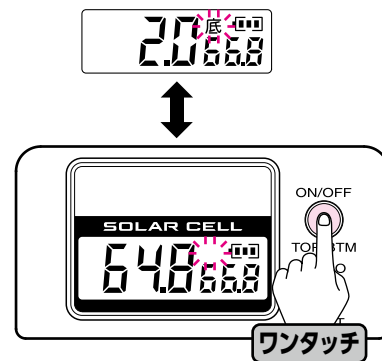
船釣りで釣果を上げるコツは、いかに正確に魚のいる水深(すなわち棚)にシカケを降ろすかということです。最近では高性能の魚群探知機により、魚のいる水深が正確にわかります。通常、船長がこの棚を教えてくれます。この場合釣場、釣り方、対象魚などによって水面から棚が指示される場合と、海底すなわち底から棚が指示される場合の二通りがあります。

本製品は、上から棚をとるのに便利な「上からモード」と、底から棚をとるのに便利な「底からモード」の2つのモードを備えています。その日の釣りに合わせて切り替えてご使用ください。



#### モードの切り替え方法

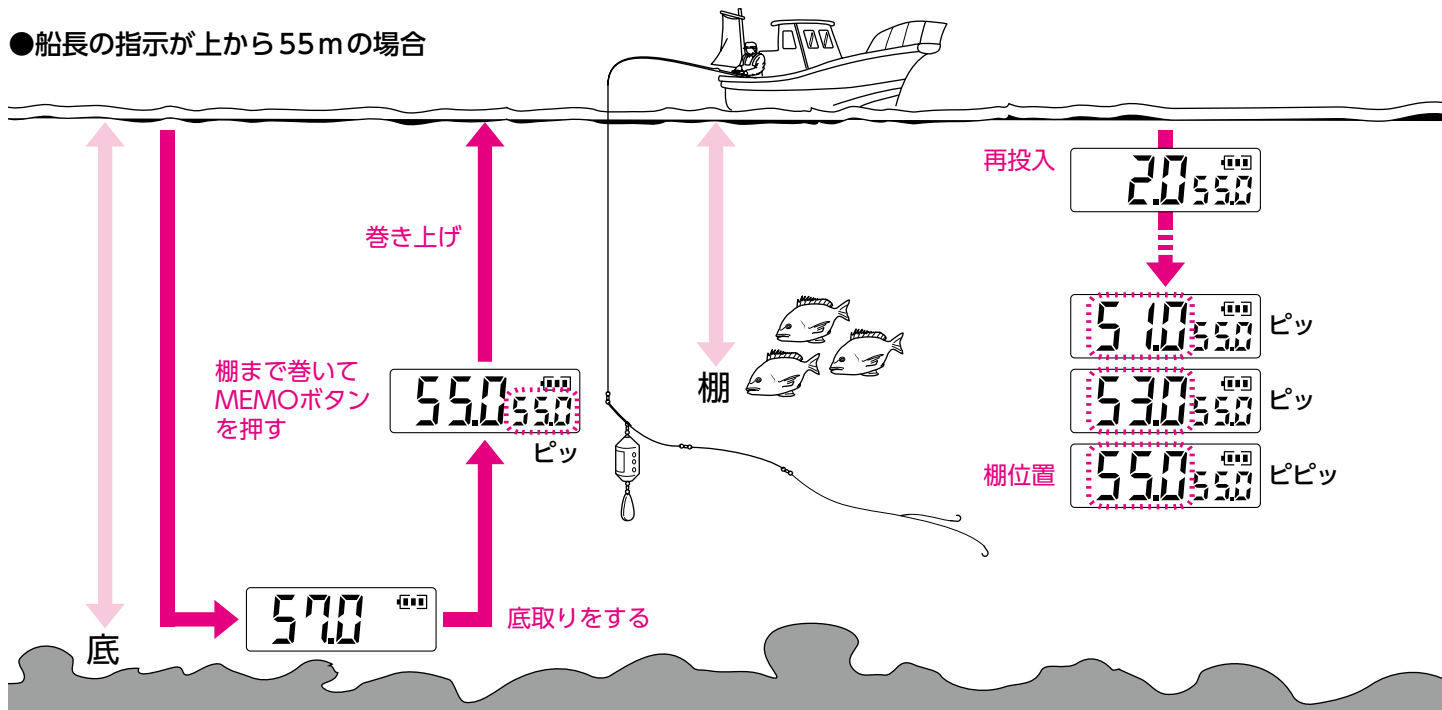
TOP/BTM (上/底) ボタンを押してください。「上からモード」と「底からモード」が押すたび交互に切り替わります。「底」の表示は底からモードです。表示のない場合は上からモードです。



次ページにつづく

# ■上からモードの実釣編

●船長の指示が上から55mの場合



**1** シカケをいったん底につけます。

**2** シカケを巻いて棚に持ってきます。

**3** MEMO ボタンを押して棚をメモリーします。

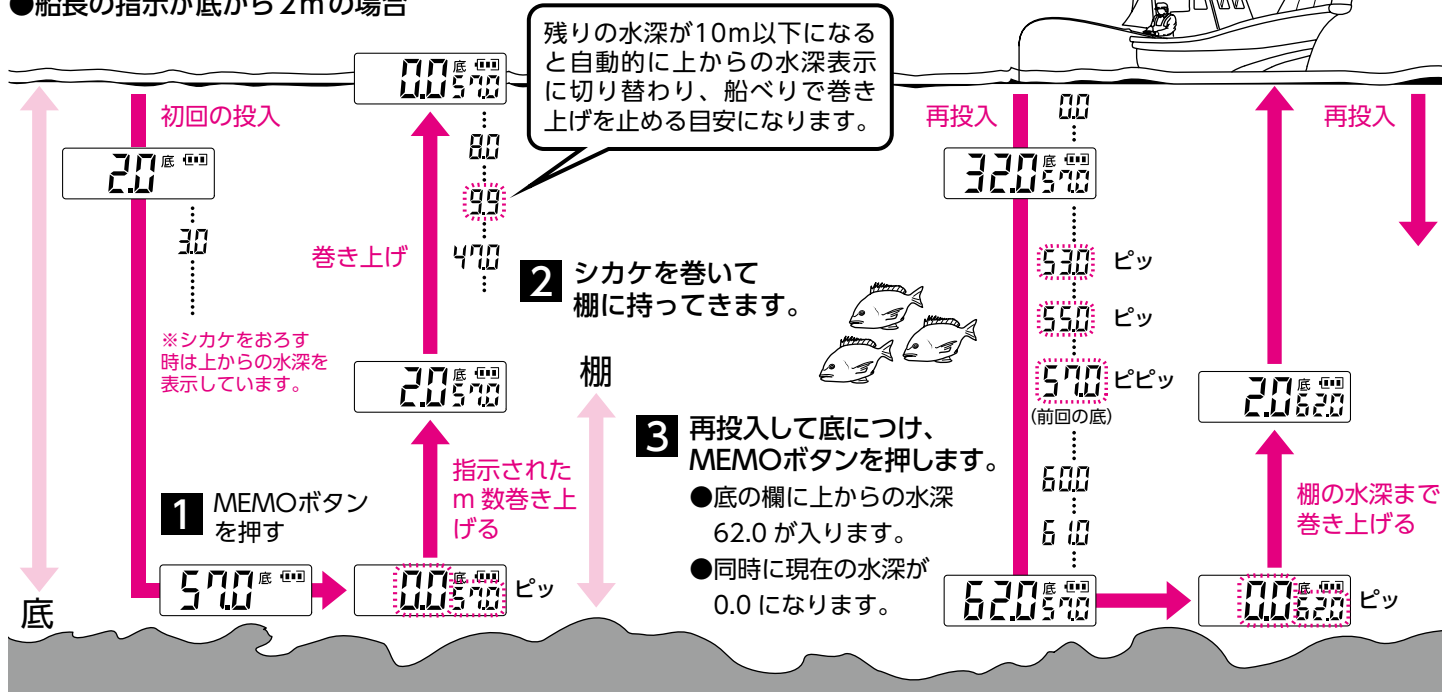
以上は底取りをして底の水深を知りたい場合ですが、直接指示の水深にシカケを投入し、MEMO ボタンで棚をメモリーすることも可能です。(棚メモは6.1m以上で設定できます。また、電源がOFFになると、「メモ」も解除されます。)

**4** 再度投入します。

シカケを下ろす方向のみ、棚の4m手前で「ピッ」、2m手前で「ピッ」、棚位置で「ピピッ」とアラームが鳴ります。1回の上げ下ろしで、1回のみ発音します。(10.1m以上での棚メモでアラームが鳴り、お知らせしてくれます。)

# ■底からモードの実釣編

## ●船長の指示が底から2mの場合



### 1 シカケをいったん底につけ、MEMO ボタンを押します。

- 底の欄に上からの水深が入ります。
- 同時にメインカウンターの水深が0.0になります。リールを巻き上げるとプラスにカウントし、底からの水深を表すようになります。

### 解説！

船長の指示が「底から何m」といった場合、釣りはシカケをいったん底まで降ろして指示されたm数だけシカケを上げます。(コマセ釣りの場合は通常この時にコマセを振ります。)

# ■お取り扱い上の注意

リールは、精密部品で構成されていますので下記注意事項を守ってお取り扱いください。また、釣行後の手入れを十分行ない、未長くご使用ください。

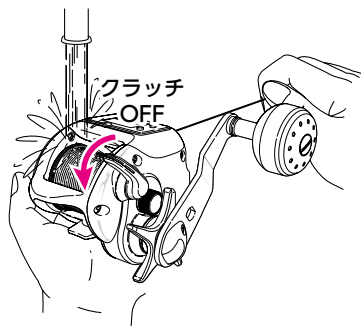
## 1 リールのお手入れ方法



リールに付いたコマセなどの汚れを洗い落とし、簡単にメンテナンスできるシステムになっています。

用意するもの：リール・スポンジ

1. まずドラグをしっかりと締め込んでください。
2. 水道水をリールにかけながら、水を含ませたスポンジで汚れを落とします。
3. スプールと本体の間に水をかけながら、クラッチを切って道糸を2～3m出します。(右図参照) これによりスプール軸受け部に付着した塩分を洗い流せます。
4. 影干ししてよく乾燥させてください。



※水中に浸けて洗わないでください。

※保管の際にはドラグをゆるめてください。




※ベアリングの塩カミについて

S A-RB (シールド耐塩水ベアリング) はベアリング本体、シールドともに錆びにくい物になっています。しかしシールドはベアリング内部に塩水が浸入して発生する『塩噛み』

を完全に防ぐものではありません。ベアリング内部に塩水が浸入して乾燥すると、塩噛みを起こす場合があります。錆びている訳ではありませんが、同様に音なり、ゴロ付き等の症状が出る場合があります。その場合、S A-RB を取り出して真水で洗い流して塩抜きするか、S A-RB ごと交換しなければ完全には解消出来ません。メンテナンスをお受けいただくことをお勧めします。

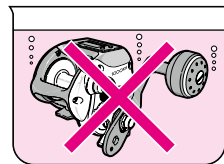
## 2 ご使用上の注意

- 根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。
- リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バッグ内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。
- リールは落としたり、衝撃を与えないよう、ていねいに扱ってください。
- リール収納時に各スイッチボタンが押されたままの状態になりますと電池消耗を生じますので、収納時には各スイッチボタンに接触しないようご注意ください。
- 偏光ガラスの種類によってカウンターの液晶画面が見にくくなる場合があります。
- 太陽電池部分のレンズが汚れますと十分な発電ができなくなりますので、汚れた場合は拭き取ってください。
- 電源 OFF の状態や、電池がなくなった状態で糸を出し入れされても、一切学習に反映されません。この場合、元の状態に戻せば問題ありませんが、戻せない場合、再学習となります。

- 夜釣りでご使用になる場合に、バッテリーマークが電池電圧の低下で  (点滅) となっている際は、あらかじめ  (2目盛点灯) 以上の電圧になるまで太陽光等に当てて充電を行ってください。充電には2～3時間程度が必要です。(バックライトは付いておりませんので、暗闇の中では液晶が見えません。)
- 二次電池の残量電圧 (電池残量状態) により、充電モードに入る条件が変わります。
- カウンター内部には二次電池が入っています。長期間ご使用にならない場合は  (2目盛点灯) の状態で保管されることをおすすめします。空の状態でも長期保管されますと二次電池が破損し、蓄電力が失われる場合があります。

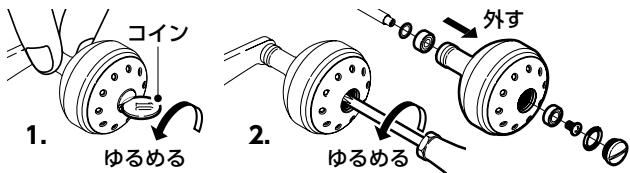
## 3 お手入れの方法

- 各部分に付着したゴミ、砂などは、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。特に、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないで下さい。
- リールは分解しないでください。特に本体のハンドル側は絶対に分解しないでください。
- ドラッグ部分には絶対オイルを付けないでください。オイルが入るとドラッグ力が低下することがあります。ドラッグ部分には水が入らないようにしてください。
- 高温、高湿の状態でも長時間放置されますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存される場合は、上記または前ページの手入れを実施後、風通しの良い場所で保存してください。
- リール本体、特にカウンターユニット部は、水没させないでください。(カウンターユニットは日常生活防水仕様ですがトラブルを防止するため、水没させないでください。)

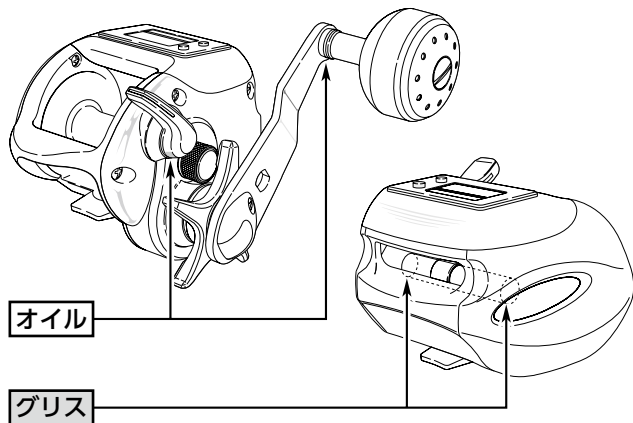


### ●ハンドルノブの取り外し方

1. ハンドルノブを手で押さえながら、コイン等でハンドルノブキャップをゆるめて取り外します。
2. ドライバーでノブ内部のボルトをゆるめて外します。



### ●オイル・グリス UP ポイント



- オイル・グリス類はシマノ純正品（別売・下記）をお使いください。純正品以外を使用した際の品質の保証はいたしかねます。ご注意ください。

ザルスリールオイルスプレー (SP-015L)  
シマノ純正リールオイルスプレー (SP-013A)  
シマノ純正リールグリススプレー (SP-023A)

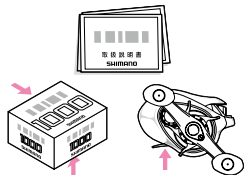
いずれも販売店にてご注文ください。

# ■製品のお問い合わせ・アフターサービス / 安全上のご注意

## 4 製品のお問い合わせ・アフターサービスのご案内




リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添えくださるようお願いいたします。

- 修理に出される際には、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。その際には必ず修理箇所、不具合内容を具体的に（例／ストッパーが動かない）お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほか工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じる他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。
- ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧ください、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお勧めします。（例／製品名：ステラ 1000S 商品コード：02425 製品コード：SD83B012 部品番号：2 部品名：スプール）
- 弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以内でも供給できない可能性がございます。
- 商品コード / 製品コードの位置  
取扱説明書・分解図・パッケージ  
底面部もしくは側面部に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



## 5 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

⚠ 注意	
	<ul style="list-style-type: none"><li>●糸をリードするレベルウィンドの所に指を近づけて、釣りをしないでください。指をはさまれてけがをするおそれがあります。</li><li>●ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをするおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●ストッパーをOFFにして釣っているとハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。</li><li>●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。</li><li>●メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●回転しているスプールには触れないでください。けがをするおそれがあります。</li></ul>

# 仕様

品番	ギア比	最大ドラグ力 (kg)	自重 (g)	糸巻量 PE パワープロ(ポットゲーム) (号-m)	糸巻量 ナイロン (号-m)	最大巻上長 (cm/ハンドル 1回転)	ハンドル長 (mm)	ベアリング数 (ボール/ ローラー)
800	5.1	5.0	390	3-250 4-200 5-150	3-360 4-250 5-200	67	60/79	3/1
1000	5.1	5.0	380	3-300 4-250 5-200 6-150	4-330 5-260 6-210	67	60/79	3/1
2000	5.1	5.5	395	4-300 5-250 6-200	5-300 6-250 7-210	67	60/79	3/1
3000	4.6	8.0	455	5-370 6-300 8-200	6-400 7-350 8-290	72	60/79	3/1

●下巻き目安ラインまで下巻きすれば、下記の糸を巻くことが可能です。目安としてお使いください。

800 … PE3号 - 200m

1000 … PE4号 - 200m

2000 … PE5号 - 200m

3000 … PE5号 - 200m、PE6号 - 200m

●**ご注意**：3号以下の細いPEラインを使われますと、巻き過ぎたり、バックラッシュの際に、スプールとフレームのすき間で糸ガミする恐れがありますのでご注意ください。

●標準付属品：取扱説明書、分解図、下巻きゲージ、糸通しピン


●夢屋取り付け可能パーツ


ハンドル	ハンドルノブ
BH-3・BH-4・BH-5	B

※詳細はシマノホームページでご確認ください。



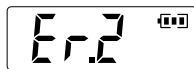
# ■故障かな？と思われたときは

こんなとき	操作	参照ページ
液晶が真っ黒、及び全文字が現れる。	高温度の雰囲気(車のトランクの中等)にさらされた時に生じる場合がありますが、温度が下がるにしたがって正常にもどります。	—
液晶が表示しない。	ON・OFFボタンを押して下さい。他のボタンでは点灯しません。電池切れ、太陽光の不足などを確認してください。	3 20~21
糸巻き学習モードに設定できない。	標準画面の状態で2つのボタンを両方同時に3秒以上押して再度確認ください。	6
糸巻き学習が完了できない。	巻き取り長さが学習セット条件を満たしていないことが考えられます。お手数ですが再度学習の上確認下さい。30m以上の糸長さでの学習をおすすめいたします。	5~13
ラインを送り出してもカウントしない。	お手数ですが再度糸巻き学習の上、ご確認ください。	5~13
船べり停止位置が違う。	巻き上げのテンションや糸の伸びの影響と思われます。水面での0セットを行なってください。また、入力可能な船べりセットは、1m~6m未満の範囲です。0m~1m未満のセットは安全のため1mに設定しています。	14~16
カウンター表示と実際の水深の誤差が大きい。	お手数ですが再度糸巻き学習の上、ご確認ください。糸が伸びて表示が不正確になる場合があります。	5~13
液晶表示がうすい。	室温にて確認下さい。低温(-5℃以下)にて使用の場合電池の能力低下で表示がうすくなる場合があります。そうでない場合は電圧不足と考えられます。バッテリーマーク  の状態を確認の上、太陽光等にあてて充電してください。	3 20~21
水深表示と、糸の水深色分けとが一致しない。	糸の種類により、使用中に糸が伸びることにより水深の表示との間にズレを生じる場合があります。	—
電源投入時に英数字が2秒間表示される。	当社で使用する識別表示です。故障ではございません。	—

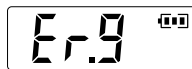
釣りを楽しく行っていただくために、釣行前には必ず電源を入れてリールが正常に作動すること、バッテリーが2目盛（）以上あることをご確認くださいませ様お願いいたします。

以上の確認を行っても直らない場合は、お手数ですがお買い上げになった販売店にお預けください。その際に故障内容をできるだけ詳しくお伝えください。

## ●表示が下図のようになるときは…



糸巻き学習操作が不正確な場合の表示です。お手数ですが、再度学習をおこなってください。  
→5~13ページ参照







カウンター内部部品の異常、もしくは糸巻き学習が完全に失われた場合の表示です。お手数ですが、再度学習をおこなってください。  
→6~13ページ参照





# 安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

 <b>注意</b>	
	<ul style="list-style-type: none"><li>●糸をリードするレベルwindに指を近づけて、釣りをしないでください。 指をはさまれてけがをするおそれがあります。</li><li>●ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをするおそれがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●ストッパーをOFFにして釣っているとハンドル等が逆転し、手に当たりけがをするおそれがあります。</li><li>●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでください。糸で指を切るおそれがあります。</li><li>●メッキや塗装等の表面処理が剥がれたり、強い衝撃等により素材の表面が鋭利になった場合には、その部分に触れないでください。けがをする恐れがあります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>●回転しているスプールには触れないでください。 けがをするおそれがあります。</li></ul>

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 埼玉営業所

〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1

TEL.(048)772-6662

株式会社シマノ 東京営業所

〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17

TEL.(03)3744-5656

株式会社シマノ 名古屋営業所

〒454-0012 愛知県名古屋市中川区尾頭橋2-6-21

TEL.(052)331-8666

株式会社シマノ 大阪営業所

〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

TEL.(072)223-3920

株式会社シマノ 中四国営業所

〒700-0941 岡山県岡山市南区青江6-6-18

TEL.(086)264-6100

株式会社シマノ 九州営業所

〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町4-6

TEL.(0942)83-1515

株式会社シマノ 釣具事業部

本 社：〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能・スペック、カタログ、イベントや  
アフターサービスなどに関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎0120-861130(ハローイイサオ)をご利用ください。

受付時間：AM9:00～12:00・PM1:00～5:00(土・日・祝日除く)

■シマノホームページ アドレスは <http://www.shimano.com> です。  
新製品情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではの  
オリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

Printed in Malaysia (180625) 047

# SHIMANO